

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農業振興課	■担当係	園芸畜産係
■評価事業名称	高収益作物拡大事業費補助金		
■事業開始年度	平成28年度		
■評価事業コード	050200 - 218	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり	
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興	
	■施策	01 農業の生産性向上	
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称			
■事業の目的と概要	主食用米の消費量低下傾向の中で米価下落が続き農業経営を圧迫していることから、小規模でも収益力の高い園芸作物への転換をすすめて収益の向上を図るため、新規栽培者や生産拡大、栽培の高度化に取り組む生産者を支援する。また、高収益作物への経営転換を促進するためにPR活動等を実施していく。		

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成30年度事業計画	平成30年度事業量実績
18	高収益作物拡大事業費補助金		・予算2,000,000円・対象者25名(見込)	補助金額1,342,000円対象者18名・ねぎ35a・ピーマン44a・小菊45a・にんにく70a・キャベツ5a・ゴボウ20a・インゲン2a・多品目22a合計面積246a

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
直接事業費		1,038	1,564	1,355	
人件費		1,352	2,366	2,229	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		2,390	3,930	3,584	

## 4. 評価指標等の状況

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

高収益作物へ転換する者への補助により、園芸作物への転換と生産者の収益向上を図った。

### 問題点・課題等

他の補助事業と比較して申請のハードルが低く、手軽に利用できる反面、小規模な農家から申請も多く事務が煩雑化している。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

対象経費の要件を拡充するなど、更に利用しやすい事業に見直す。補助対象経費の下限を設け、1万円以下の少額申請による事務の煩雑化の解消を図る。

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了